

科目	総合ことば演習Ⅲ	担当	雨宮 康樹	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

「テキストを読みとり、要旨をまとめる。自分の考えを的確にまとめ、話す。論理的に考える。」これらのことばの運用能力を総合的に高めることを授業目標とする。

人間の知的営みの根幹を支えているのは「ことば」であり、「ことば」が皆さんの知的活動レベルを規定している。この授業では、皆さんの日本語レベルをアップすること、すなわち皆さんの知的活動のレベルアップを目指し、毎回1000字～2000字程度の短文をテキストとして選び、それを3回から4回の授業を通して徹底的に理解し「ことば」の運用能力向上を図っていく。

【履修注意】

【履修注意】

1. 3回から4回の授業を1セット(原則)として、授業を進める。
2. 演習という授業の性格上、欠席は厳禁である。詳細は開講時に紹介する。

【出席について】

欠席が4回に達した場合は、成績評価は「D」、単位認定は行わない。止む終えない場合、「公欠届」および「欠席届」「診断書」等を提出すること。単位未取得者は次年度、再履修となる。遅刻2回を欠席1回とする。

【評価方法】

ワークシート、授業態度および出席点50%、期末試験の成績50%で評価する。

【試験について】

期末試験を実施する

【予習・復習】

学修時間は1単位45分が文部科学省指針となっている。2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要である。各セットの課題は演習時間内に完成させることができないものが多い。よって、各セットのテーマごとに予習、復習をして、テーマ内容の要旨をまとめておくこと。

【教科書】

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	テキストⅠ ①	テキストの音読、テキストの筆写、重要単語の選択
2	テキストⅠ ②	重要単語の意味調べ・確認、キーワード選択
3	テキストⅠ ③	キーワードを用いた口頭発表
4	テキストⅠ ④	キーワードを用いた文章作成とテキストの要約作業
5	テキストⅡ ①	テキストの音読、テキストの筆写、重要単語の選択
6	テキストⅡ ②	重要単語の意味調べ・確認、キーワード選択
7	テキストⅡ ③	キーワードを用いた口頭発表
8	テキストⅡ ④	キーワードを用いた文章作成とテキストの要約作業
9	テキストⅢ ①	テキストの音読、テキストの筆写、重要単語の選択
10	テキストⅢ ②	重要単語の意味調べ・確認、キーワード選択
11	テキストⅢ ③	キーワードを用いた口頭発表
12	テキストⅢ ④	キーワードを用いた文章作成とテキストの要約作業
13	テキストⅣ ①	テキストの音読、テキストの筆写、重要単語の選択
14	テキストⅣ ②	重要単語の意味調べ・確認、キーワード選択
15	テキストⅣ ③	キーワードを用いた文章作成とテキストの要約作業
16	期末試験	期末試験